

**佐世保市行革推進プラン**  
**第2次 アクションプラン 《案》**  
**[令和5年度～令和6年度]**

令和4年12月  
行財政改革推進局

## アクションプラン取組項目一覧

基本方針	戦略区分	取組項目名（シートへのリンク）	主担当課	ページ
業務 マ ネ ジ メ ン ト 改 革  基 本 方 針 1	(1)行政経営サイクルの確立	KPI評価に基づく既存事業ヒアリング	政策経営課	5
		総合計画審議会による事業チェック	政策経営課	5
		政策・施策体系に合わせた組織・機構の見直し	政策経営課・行革局	6
		部局横断プロジェクトチームの制度化	行革局	6
	(2)行政のデジタル化等による業務変革	市役所に行かなくてもできる手続きの拡大	DX推進室	7
		書かない・待たない窓口の実現	DX推進室	7
		相談チャネルの拡充	DX推進室	7
		支払いのキャッシュレス対応	DX推進室	8
		デジタルデバイド対応	DX推進室	8
		情報発信の最適化	DX推進室	8
		市民・事業者の意見の効率的・効果的な活用	DX推進室	9
		事務作業の削減・省力化	DX推進室	9
		様々なデータを活用した業務の高度化	DX推進室	9
		時間・場所にとらわれないスマートワーク環境	DX推進室	10
		自治体情報システムの標準・共通化	DX推進室	10
		事務標準化による業務プロセスの見直し[BPR]	行革局	11
		庁内共通事務の標準ルール運用	行革局	11
		地方分権改革に関する提案	行革局	11
		業務手順書の作成 【新規】	行革局	12
		オフィス環境の見直し 【新規】	行革局	12
		業務サポートチームによる業務見直し 【新規】	行革局	12
	(3)官民共創の推進	PPP/PFI対象案件の可視化	行革局	13
		新たな委託制度の調査・研究	行革局	13
		民間事業者からの提案制度構築	行革局	14
		包括連携協定の活用推進	行革局	15

## アクションプラン取組項目一覧

基本方針	戦略区分	取組項目名（シートへのリンク）	主担当課	ページ
組織・人材基本方針 マネジメント改革	(1)組織・人材の活性化	人材の活性化に資する人事制度の導入	職員課	16
		メンター制度の導入	職員課	16
		消防局ジョブローテーションの導入	消防局総務課	17
		改善提案制度の導入	行革局	18
		派遣研修受講者の有効活用	職員課	19
		本市が求める職員の確保に向けた採用手法の見直し	職員課	20
		獣医師等の資格職の確保	職員課	20
		多様な働き方ができる取組みの推進	職員課	21
		障がい者雇用の促進	職員課	21
		女性活躍・採用増加のための作業部会の創設	消防局総務課	22
	(2)内部統制の整備	内部統制制度の機能強化	総務課	23
	(3)ワーク・ライフ・バランスの推進	勤務時間の適正な管理に向けた取組みの推進	職員課	24
		男性の育児休業の取得促進	職員課	25
		日勤救急隊の導入	消防局総務課	26
	(4)組織・機構見直し、定員管理	業務の繁閑に応じた体制構築	行革局	27
		債権管理体制の一元化	行革局	27
		業務執行調査	行革局	27
		部局マネジメント力の強化	行革局	28
		正規・非正規職員の役割整理	行革局	28
		公用車のノンプロ化	行革局	28

## アクションプラン取組項目一覧

基本方針	戦略区分	取組項目名（シートへのリンク）	主担当課	ページ
財務 マネジ メント 改革 基本 方針 3	(1)多様な財政手法の導入（推進）	ふるさと納税型クラウドファンディングの導入	財政課	29
		予算執行状況調査の実施	財政課	30
		法定外目的税の導入検討	市民税課	31
		広告事業実施要綱の見直し	資産経営課	32
	(2)ファシリティマネジメントの推進	公共施設の包括的民間委託の導入	行革局	33
		集中管理による公用車の共用化・台数の適正化	行革局	34
		カーシェアリング等導入可能性の検討	行革局	34

基本方針 1 業務マネジメント改革

1 行政経営サイクルの確立

事業の見直し・チェック体制

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
KPI評価に基づく既存事業ヒアリング（拡充）  既存事業ヒアリング等を実施し、当該事業の見直し（改善、再編、廃止等）を促します。 ※実施したヒアリング内容を踏まえながら、様々な課題・実情に応じた事業見直しの方向性を示していきます。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶制度の拡充	▶制度の運用	▶制度の運用
	進捗管理指標	—	—	—
	ヒアリング等による事業見直し			
総合計画審議会による事業チェック（拡充）  KPI評価の結果を総合計画審議会に諮り、その意見をフィードバックします。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶制度の拡充	▶制度の運用	▶制度の運用
	進捗管理指標	—	—	—
	意見のフィードバック			

基本方針 1 業務マネジメント改革

1 行政経営サイクルの確立

政策・施策体系に合わせた組織・機構と部局連携の取組の推進

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
政策・施策体系に合わせた組織・機構の見直し（新規）  第7次総合計画（後期基本計画）の策定に向けて政策・施策体系の見直しを行い、体系に合わせた組織・機構の構築を行います。	計画工程	△	○	◎
		▶政策体系の整理	▶組織・機構の見直し 方針決定	▶組織・機構の見直し
	進捗管理指標	-	-	-
	組織・機構の見直し	-	-	-
部局横断プロジェクトチームの制度化（新規）  部局間連携が必要な案件について、部局横断プロジェクトチームで対応するため、その制度化を行います。	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶制度化検討・方針決定	▶プロジェクトチーム制度化・運用	▶制度運用
	進捗管理指標	-	-	-
	プロジェクトチームの制度化	-	-	-

基本方針 1 業務マネジメント改革

2 行政のデジタル化等による業務変革

行かなくても良い&待たない窓口

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
市役所に行かなくてもできる 手続きの拡大 (拡大)	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶オンライン可能手続き の拡大	▶オンライン可能手続き の拡大	▶オンライン可能手続き の拡大
デジタル技術の活用により、申請のオンライン化を推 進します。	進捗管理指標 ①オンライン対応手続き数 ②オンライン申請利用率	①510件(累計) ②20%	①1,020件(累計) ②30%	①R5中に設定 ②35%
書かない・待たない窓口の実現 (新規)	計画工程	△・○	⇒△・○	⇒⇒◎
		▶ 検討・方針決定	▶システム構築・運用開 始検討・方針決定	▶運用システム構築・運 用開始
申請書類作成支援システムの導入による対応時 間の削減を推進します。	進捗管理指標 ①作成支援対応手続き数 ②作成支援対応手続き利用率	①0件 ②0%	①4件0件 ②10%0%	①4件 ②15%35%
相談チャネルの拡充 (拡充)	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶ 対象業務拡大	▶対象業務拡大	▶対象業務拡大
「オンライン相談の拡大」として、オンライン相談およ びチャットボットによる相談対応について、利便性を高 めるための活用方法や運用の見直しを行い、対象業 務の拡大を推進します。	進捗管理指標 ①オンライン相談の対応業務数 ②窓口予約対応手続き数	R3中に庁内調査を 実施し設定	①19件 ②2件	①20件 ②4件

基本方針 1 業務マネジメント改革

2 行政のデジタル化等による業務変革

多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
支払いのキャッシュレス対応（拡充）  財務会計システム及び個別システムの納付書に関してキャッシュレス化を進めるとともに、窓口での支払いについてはキャッシュレス対応のレジの導入及び検証による収納業務の整理を行います。	計画工程	◎	⇒	⇒
	進捗管理指標	▶キャッシュレス対応レジ導入・財務会計システム改修	▶個別システム改修	▶対象拡大
	キャッシュレス化決済利用率	財務5% 窓口20%	財務6% 窓口25%	財務7% 窓口30%
デジタルデバインド対応（拡充）  高齢者、障がい者等のデジタルデバインド対応のため、オンライン申請等を活用できるよう講習会といった支援を実施します。情報発信の多言語対応のため、佐世保市HPの対応言語の拡張について検討します。	計画工程	◎	⇒	⇒
	進捗管理指標	▶セミナー実施	▶ホームページ改修セミナー継続	▶セミナー継続ホームページ改修
	①デジタル活用セミナー実施回数 ②HP対応言語数	①27回 ②4言語	①27回 ②6言語4言語	①27回 ②6言語133言語
情報発信の最適化（拡充）  広報誌をオンライン化することで、発信チャネルを拡大します。LINEによる情報発信コンテンツについても拡張の検討を行います。また、既設のSNSチャネルについて最適化を進めます。	計画工程	◎	⇒	⇒
	進捗管理指標	▶広報誌のオンライン化	▶検討・最適化	▶検討・最適化
	市ホームページアクセス数	4,272,800件	4,625,600件	4,939,200件



基本方針 1 業務マネジメント改革

2 行政のデジタル化等による業務変革

デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
市民・事業者の意見の効率的・効果的な活用（拡充）  「電話の自動応答や録音による問合せ業務の均一化や品質向上への取組について検討を行います。」	計画工程	△・○	◎△・○	⇒◎
		▶検討	▶構築 ▶検討	▶運用・拡大 ▶構築
	進捗管理指標 ①電話の自動応答業務 ②広聴システムでの満足度	①0業務 ②100%	①0業務 ②100%	①3業務0業務 ②100%
事務作業の削減・省力化（拡充）  導入済みのRPA等により、自動化の対象業務の拡大を進めます。また、AI-OCRやローコードツールの導入及び検証を行い、手段の拡充を図ります。決裁のデジタル化に向けたシステム導入と運用整備を行います。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶システム導入	▶拡充	▶拡充
	進捗管理指標 ①RPA等による削減効果時間 ②電子決裁率	①2,800時間 ②100%	①3,000時間 ②100%	①3,200時間 ②100%
様々なデータを活用した業務の高度化（新規）  BIツールの実証をするとともに、長崎県データ連携基盤の構築を継続し推進します。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶基盤構築	▶拡大	▶拡大
	進捗管理指標 データの見える化対応業務数	0業務	3業務	6業務

基本方針 1 業務マネジメント改革

2 行政のデジタル化等による業務変革

職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
時間・場所にとらわれないスマートワーク環境（新規） 「リモートワークに適したネットワーク・パソコン環境の検討と実証」として、リモートワーク環境の導入と実証を実施するとともに、既存システムを活用した会議・議会資料のペーパーレス化を推進します。また、「オンラインコミュニケーションの環境整備・実証」として、導入済みのオンライン会議環境についてより活用ができるよう設備や運用の見直し、全庁への展開を進める。また、スマートワークの実現に向けた職員の働き方に関する課題について棚卸を行います。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶リモートワーク環境導入・検証	▶拡大	▶拡大
	進捗管理指標 ①オンラインコミュニケーションの利用 率 ②ペーパーレス度（令和3年度印刷 枚数量との比較）	①55% ②100%	①60% ②85%	①80% ②85%
自治体情報システムの標準・共通化（新規） 「基幹システムの標準化」として、令和7年度の更新を目標とし、現行システムにおける標準化対象範囲の分析を行う。また、システムの標準化に向けた業務のBPRを進めます。	計画工程	△	○	◎
		▶対応方法の調査・検討	▶方針決定	▶（R7までに移行対応）
	進捗管理指標 標準化対応基幹システム数	—	—	1件

基本方針 1 業務マネジメント改革

2 行政のデジタル化等による業務変革

業務の効率化

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事務標準化による業務プロセスの見直し[BPR] (新規) 電子決裁システム等の業務システム導入時に業務プロセスの見直しを行うとともに 「自治体事務標準化推進協議会」等を通じ、他自治体と業務プロセスを比較検証し、行政事務における業務プロセスの効率化及び標準化にむけた研究を行います。	計画工程	◎	⇒	⇒
	進捗管理指標	▶システム導入時の業務プロセス見直し・他自治体と比較検証などの研究	▶システム導入時の業務プロセス見直し・他自治体と比較検証などの研究	▶システム導入時の業務プロセス見直し・他自治体と比較検証などの研究
	-	-	-	-
庁内共通事務の標準ルール運用 (新規) 庁内共通事務（会議運営や照会事務等）を標準ルールを策定し、効率化を進めます。また、ルールは年度ごとに内容を検証し、必要に応じて見直します。	計画工程	◎	⇒	⇒
	進捗管理指標	▶制度の運用	▶ルールの見直し	▶ルールの見直し
	ルール適用率 (アンケートで把握)	前年度より向上	前年度より向上	前年度より向上
地方分権改革に関する提案 (拡充) 既存の法制度にとらわれない業務効率化等に繋がる提案を年間を通じて募集し、地方分権に関する提案募集制度を活用して国へ提案します。	計画工程	◎	⇒	⇒
	進捗管理指標	▶年間を通じた募集制度の構築・提案の実施	▶提案の実施	▶提案の実施
	提案件数（共同提案を含む）	5件	5件	5件

基本方針 1 業務マネジメント改革

2 行政のデジタル化等による業務変革

業務の効率化

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
<u>業務手順書の作成</u> (新規) <u>業務の手順書を作成し、業務分析した結果に基づき、業務改善に繋がります。また、併せて業務手順書の作成により、業務におけるリスク管理を行うことで、リスク事案の減少に繋がります。</u>	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶ <u>検討・方針決定</u>	▶ <u>一部業務に係る手順書作成</u>	▶ <u>手順書作成(全業務)</u>
	進捗管理指標 業務改善数			1件
<u>オフィス環境の見直し</u> (新規) <u>オフィス環境の見直しにより、働きやすく・生産性が高い職場づくりに繋がります。</u>	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶ <u>検討・方針決定・先行実施</u>	▶ <u>先行実施結果の分析、全庁展開の検討</u>	▶ <u>全庁的なオフィス改革に向けた予算要求</u>
	進捗管理指標 -			
<u>業務サポートチームによる業務見直し</u> (新規) <u>繁忙職場を対象に業務サポートチームが現状把握や課題の抽出し、業務改善をサポートします。</u>	計画工程		△	○・◎
			▶ <u>検討</u>	▶ <u>方針決定・試行実施</u>
	進捗管理指標 サポート件数			2件

基本方針 1 業務マネジメント改革

3 官民共創の推進

PPP/PFI等の導入の推進

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
PPP/PFI対象案件の可視化 (拡充)  全庁的に導入可能性がある案件の把握・進捗管理を行い、検討状況や検討結果をとりまとめる仕組みを構築し、検討状況等を可視化します。	計画工程	○  ▶制度の方針決定	◎  ▶制度の拡充・運用	⇒  ▶制度の運用
	進捗管理指標  サウンディング実施割合 (実施件数/予定件数)	100%	100%	100%
新たな委託制度の調査・研究 (新規)  成果連動型民間委託契約方式(PFS)など新たな制度について調査・研究を行い、その効果を見定め、効果が見込まれるものについては導入に向けた検討を行います。	計画工程	◎  ▶新たな制度の調査・研究	⇒  ▶新たな制度の調査・研究	⇒  ▶新たな制度の調査・研究
	進捗管理指標  -	-	-	-

基本方針 1 業務マネジメント改革

3 官民共創の推進

民間事業者からの提案制度

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
民間事業者からの提案制度構築 (拡充)  将来的に官民連携による事業化の可能性のある 事業等(ソフト事業を含む)について取りまとめたロ ングリスト※の公開により、民間事業者から提案を受 ける仕組みを構築します。	計画工程	○	◎	⇒
		▶制度の方針決定	▶制度の拡充・運用	▶制度の運用
	進捗管理指標			
	ロングリスト掲載件数	6件	8件	10件

基本方針 1 業務マネジメント改革

3 官民共創の推進

包括連携協定の活用

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
包括連携協定の活用推進 (拡充)  各課における課題解決や業務効率化の観点から 包括連携協定を有効活用するため、庁内関係課と 事業者のマッチングに係る取組を強化します。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶制度の拡充・運用	▶制度の運用	▶制度の運用
	進捗管理指標  新規連携事業件数	3	3	3

基本方針2 組織・人材マネジメント改革 1 組織・人材の活性化 人材の育成と活性化

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
<p>人材の活性化に資する人事制度の導入（新規）</p> <p>これまで運用の中で行っていたジョブローテーションの制度化や職員の能力の有効的な活用を目的に庁内公募制による人事異動の的確な運用等を図ります。</p>	計画工程	△	○・◎	⇒
		▶他都市の調査、制度設計	▶方針決定、制度の導入	▶制度の運用
	進捗管理指標	-	-	-
<p>メンター制度※の導入（新規）</p> <p>先輩職員がメンターとして、新人職員に支援や助言を行う『メンター制度』を導入し、人材育成や職場内で問題解決をサポートします。</p>	計画工程	○	◎	⇒
		▶制度設計、方針決定	▶制度の導入	▶制度の運用
	進捗管理指標	-	-	-
	メンター制度の導入			



基本方針2 組織・人材マネジメント改革 1 組織・人材の活性化 人材の育成と活性化

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
消防局ジョブローテーションの導入 (新規)  職員のキャリア形成により、それぞれの強みを伸ばすため、若年層、中堅層、管理職の世代ごとのジョブローテーションを実施します。その中で、救急救命士の配置方法を整理します。	計画工程	△	○	◎
		▶他都市の調査	▶制度設計、方針決定	▶制度導入
	進捗管理指標 方針の策定	-	-	-

基本方針2 組織・人材マネジメント改革 1 組織・人材の活性化 改善提案制度の導入

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
改善提案制度の導入 (拡充)  SWITCHプロジェクトに提案部門を追加し全庁的に共通する事務に対する改善提案を募集し、優秀な提案は実現化するとともに、DX推進室と行財政改革推進局が連携し、デジタル技術の活用による業務改善提案をクイックチャレンジとして早期に対応します	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶制度の拡充・運用	▶制度の運用	▶制度の運用
	進捗管理指標  年度毎の提案件数	30件	30件	30件

基本方針2 組織・人材マネジメント改革 1 組織・人材の活性化 次世代リーダーの育成・活用

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
派遣研修受講者の有効活用 (拡充)	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶制度の拡充・運用	▶制度の運用	▶制度の運用
派遣研修受講者の成果を組織に還元する仕組み を拡充し、組織全体の変革に繋がります。	進捗管理指標			
	研修の成果を組織に 還元する仕組みの拡充	-	-	-

基本方針 2 組織・人材マネジメント改革 1 組織・人材の活性化 職員の安定的な確保

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
<p>本市が求める職員の確保に向けた採用手法の見直し (拡充)</p> <p>本市が求める職員の安定的な確保のため、採用試験の手法の見直しを行うとともに、外部人材の専門的な知見を活用するため、副業人材※を登用を進めます。</p>	計画工程	△・○	◎	⇒
	進捗管理指標 採用手法の見直しの実施	▶他都市の調査、制度設計、方針決定	▶制度の導入	▶制度の運用
<p>獣医師等の資格職の確保 (拡充)</p> <p>獣医師等の得難き人材の確保に向けて初任給の見直し等の処遇改善策を講じます。</p>	計画工程	◎	⇒	⇒
	進捗管理指標 資格職の安定的な確保に向けた処遇改善策の実施	▶制度の導入	▶制度の運用	▶制度の運用
		-	-	-

基本方針 2 組織・人材マネジメント改革 1 組織・人材の活性化 多様な職員が活躍できる職場づくり

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
多様な働き方ができる取組みの推進 (新規)  定年延長に伴う役職定年制の導入や60歳前半の間を短時間勤務の職で再任用する制度等を導入します。	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶方針決定	▶制度の導入	▶制度の運用
	進捗管理指標	-	-	-
	多様な働き方ができる取組みの推進			
障がい者雇用の促進 (拡充)  障がい者でも働きやすい職場環境の整備を進め、全庁的な形で雇用を促進する取組みを実施します。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶制度の導入（雇用の拡充・維持）	▶制度の運用	▶制度の運用
	進捗管理指標	-	-	-
	障がい者雇用の拡充			

基本方針 2 組織・人材マネジメント改革 1 組織・人材の活性化 多様な職員が活躍できる職場づくり

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
女性活躍・採用増加のための作業部会の創設 (新規)  令和3年度に女性活躍・採用増加のための作業部 会(プロジェクトチーム)を創設し、課題や意見など 検討する場を設けます。 令和4年度から本格運営を実施します。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶作業部会の運営	▶作業部会の運営	▶作業部会の運営
	進捗管理指標			
	作業部会の実施回数	-	-	-

基本方針 2 組織・人材マネジメント改革 2 内部統制の整備 内部統制機能の強化

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
内部統制制度の機能強化 (拡充)  リスク管理調査表の見直しや統一化などの取組により、現行制度のリスクマネジメント等の強化を図ります。	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶制度設計、方針決定	▶制度の導入	▶制度の運用
	進捗管理指標	100%	100%	100%
	定期監査指摘部局のリスク管理調査表の見直し率			

基本方針 2 組織・人材マネジメント改革 3 ワーク・ライフ・バランスの推進 時間外勤務の縮減

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
勤務時間の適正な管理に向けた取組みの推進 (拡充)  パソコンのログ情報を活用した取組みを継続するとともに、パソコンの強制シャットダウンの導入やノー残業デーの見直し等を実施します。	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶他都市の調査、制度設計、方針決定	▶制度の導入	▶制度の運用
	進捗管理指標	-	-	-
	勤務時間の適正な管理に向けた制度の導入や見直し			



基本方針 2 組織・人材マネジメント改革 3 ワーク・ライフ・バランスの推進 ワーク・ライフ・バランスの推進

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
男性の育児休業の取得促進 (拡充)  男性の育児休業の取得を促進させるため、他都市 の取組状況調査等を行い、その促進策を実施しま す。	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶他都市の調査、制度設 計、方針決定	▶制度の導入	▶制度の運用
	進捗管理指標			
	男性の育児休業の取得促進策の実 施	-	-	-

基本方針 2 組織・人材マネジメント改革 3 ワーク・ライフ・バランスの推進 ワーク・ライフ・バランスの推進

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
日勤救急隊の導入 (新規)  多様な働き方ができる取組みを推進するため、日勤でありながら現場活動ができる日勤救急隊を導入します。	計画工程	△	○	◎
		▶検討	▶制度設計、方針決定	▶日勤救急隊の導入
	進捗管理指標	-	-	-
	日勤救急隊の導入	-	-	-

基本方針2 組織・人材マネジメント改革

4 組織・機構見直し、定員管理

組織体制の最適化①

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
業務の繁閑に応じた体制構築 (新規) 年間のある一定に時期に業務が集中する部署のスケジュールと業務量を整理し、繁閑の差を埋めるような職員配置を検討します。	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶調査・検討、方針決定	▶制度の導入・運用	▶制度の運用
	進捗管理指標			
	繁閑に応じた体制に係る制度構築	-	-	-
債権管理体制の一元化 (新規) 市民負担の公平性・公正性の確保と債権管理の適正化の観点から納税課、保険料課収納係、債権管理対策室の機能・組織を統合し、滞納処分等滞納整理に係る手法の統一・平準化を図ります。	計画工程	◎	⇒	
		▶組織の一元化	▶一元化の検証	
	進捗管理指標			
	組織の一元化・検証	-	-	
業務状況調査 (新規) 人口減少等の環境の変化に伴い業務量の変化等があった部局を対象に業務量のヒアリングを行い、人員配置（正規・非正規）等を検証し、見直します。	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶制度の検討・試行・方針決定	▶制度の導入・運用	▶制度の運用
	進捗管理指標			
	調査件数	2件（試行）	4件	6件

基本方針 2 組織・人材マネジメント改革

4 組織・機構見直し、定員管理

組織体制の最適化②

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
部局マネジメント力の強化 (新規)  課題解決や効率化に向けた体制整備に係る部局長権限を拡大する仕組みを検討します。	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶調査・検討、方針決定	▶制度の導入・運用	▶制度の運用
	進捗管理指標	-	-	-
正規・非正規職員の役割整理 (新規)  非正規職員の業務内容の調査・分析により、定形的・補助的なコア業務として位置付ける業務内容及び正規・非正規の役割をあらためて整理します。	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶調査・分析、方針決定	▶制度の導入・運用	▶制度の運用
	進捗管理指標	-	-	-
公用車のノンプロ化 (新規)  公用車を運転する運転士業務を廃止します。 [定員の見直し計画に基づく取組]	計画工程			○
				▶方針決定 (次年度に向けた準備)
	進捗管理指標	-	-	1件 (方針決定数)
	運転士業務の廃止件数	-	-	

基本方針3 財務マネジメント改革

1 多様な財政手法の導入（推進）

ふるさと納税制度

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
ふるさと納税型クラウドファンディング※の導入（新規）  ふるさと納税型クラウドファンディングを導入し、佐世保市の魅力向上を目指すとともに効率的かつ効果的な行政運営を推進します。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶制度の導入	▶制度の運用	▶制度の運用
	進捗管理指標  ふるさと納税制度による寄附額	2,500,000千円	2,500,000千円	2,500,000千円

基本方針 3 財務マネジメント改革

1 多様な財政手法の導入（推進）

予算見直し・執行状況の適正化

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算執行状況調査の実施 （新規）  予算執行状況調査を実施し、事業効果が低い事業については、事業継続可否や事業統合など、改善策を講じます。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶制度の導入	▶制度の運用	▶制度の運用
	進捗管理指標  予算執行状況調査の調査件数	16件	16件	16件

基本方針 3 財務マネジメント改革

1 多様な財政手法の導入（推進）

法定外目的税の導入検討

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
法定外目的税の導入検討 （新規）  庁内ワーキンググループにおいて、将来に向けて有効な財源について検討を行います。	計画工程	△	△	△
		▶制度の検討 ▶他都市の調査	▶制度の検討	▶制度の検討
	進捗管理指標	-	-	-

基本方針 3 財務マネジメント改革

1 多様な財政手法の導入（推進）

公有財産の有効活用

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
広告事業実施要綱の見直し （新規）  広告事業実施要綱を見直し、公有財産を活用した広告媒体・手段を拡充することで新たな財源を確保します。	計画工程	△	○	◎
		▶ニーズ調査	▶方針決定	▶制度の見直し
	進捗管理指標  広告媒体・手段の拡充件数	-	-	1件以上



基本方針3 財務マネジメント改革

2 ファシリティマネジメントの推進

包括的民間委託の導入

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
公共施設の包括的民間委託の導入（新規）  技術やノウハウを持つ民間事業者に維持管理業務を複数施設まとめて包括的に委託する「包括施設管理委託」を導入し、業務効率化と経費節減を図ります。	計画工程	△・○	◎	⇒
		▶制度の研究・方針決定	▶制度の導入	▶制度の運用
	進捗管理指標  包括的民間委託の導入件数（累積件数）	0件	1件	1件

基本方針 3 財務マネジメント改革

2 ファシリティマネジメントの推進

公用車の集中管理による業務効率化と台数の適正化

※計画工程 △：調査・検討 ○：方針決定 ◎：実施 ⇒：継続実施

年次計画		令和4年度	令和5年度	令和6年度
集中管理による公用車の共用化・台数の適正化 (新規)  各部署所管の公用車を予約システムを活用して集中管理による共用化を実施します。	計画工程	△	⇒	○
		▶稼働状況の調査・分析	▶制度の検討	▶方針決定
	進捗管理指標	-	-	-
	公用車集中管理に係る 制度構築	②100%	②100%	②100%
カーシェアリング等導入可能性の検討 (新規)  夜間など公用車としての稼働がない時間帯のカーシェアリング（職員の通勤、一般市民の利用等）の導入可能性の検討を行います。	計画工程	◎	⇒	⇒
		▶調査検討	▶調査検討	▶調査検討
	進捗管理指標	-	-	-